

2018年春季気象学会 公開シンポジウム

防災・減災のための 観測・短時間予測技術の未来

基調講演

- 1) 「豪雨に関する防災情報を支える観測・予測技術の現状」
小泉 耕（気象庁 気象研究所）
- 2) 「防災のための次世代の観測技術」
鈴木 修（気象庁 気象研究所）
- 3) 「次世代スーパーコンピュータとビッグデータが拓く未来の気象予測」
三好 建正（理化学研究所）
- 4) 「水災害発生過程と予測の必要性」
小池 俊雄（土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター）
- 5) 「災害情報の共有と利活用」
臼田 裕一郎（防災科学技術研究所 総合防災情報センター）

総合討論

司会：齊藤 和雄（東京大学大気海洋研究所）

日時：5月18日（金） 14:00～17:30
(13:30 開場)

登録不要・参加無料

会場：つくば国際会議場 大ホール